

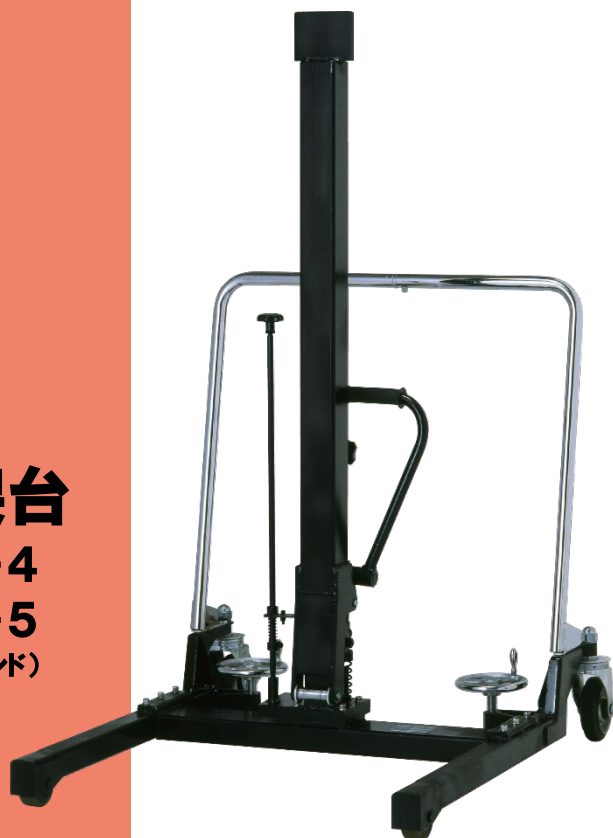
SATAKE
MultiMix

取扱説明書

SATAKE
MOUNT
UNITS

取付架台

■ZS-4
ZS-5
(ハイドロスタンド)



このたびは当社製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございました。

このミキサー取付架台(ZS-4・ZS-5)は、高水準な加工技術はもとより、厳密な品質管理に基づいた信頼性の高い製品です。

この取付架台は組立てキット方式になっています。

正しく、安全に完成させるために、この取扱説明書をよくお読みになった上で作業を行ってください。

なお、本取扱説明書の管理者を定めて、紛失しないよう大切に保管してください。



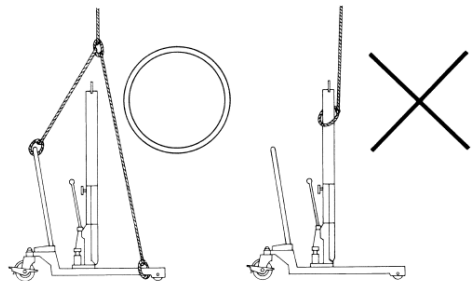
取付架台

■ZS-4・ZS-5(ハイドロスタンド)

1. 安全上の注意

⚠ 注意

- ★ 取付架台を移動するときは、マストを一番下まで下げてクランプノブ(A)を締め、マストを固定した後にブレーキおよびストッパーを解除してください。
- ★ ミキサーを取り付けての移動は、重心が高くなっています。倒れたり事故に十分注意してください。
- ★ ミキサーの運転中に昇降するのは危険です。絶対に行わないでください。
- ★ ポンプ部のプラグを緩めますとOILが漏れて、その後の運転に支障をきたします。絶対に緩めないでください。
(プラグ部にはOILラベルが貼り付けてあります。)
- ★ ポンプ部の分解は危険です。絶対に行わないでください。
- ★ 平坦な床面で四輪とも接している状態で使用ください。不安定な状態での使用はミキサーのシャフトの振れ、曲がりの原因になります。
- ★ 取付架台を吊り上げる場合、マスト部は避けてください。
マスト部を吊ると、ポンプ シリンダー部の故障の原因となります。
必ずベース部に吊り具をかけて吊り下げてください。(図-1)
- ★ この取付架台を他の用途に使用しないでください。
(ジャッキやリフターなどの代わりに) 過大な荷重は、ポンプシリンダー部に負担をかけるばかりでなく、思わぬ事故の原因にもなり危険です。

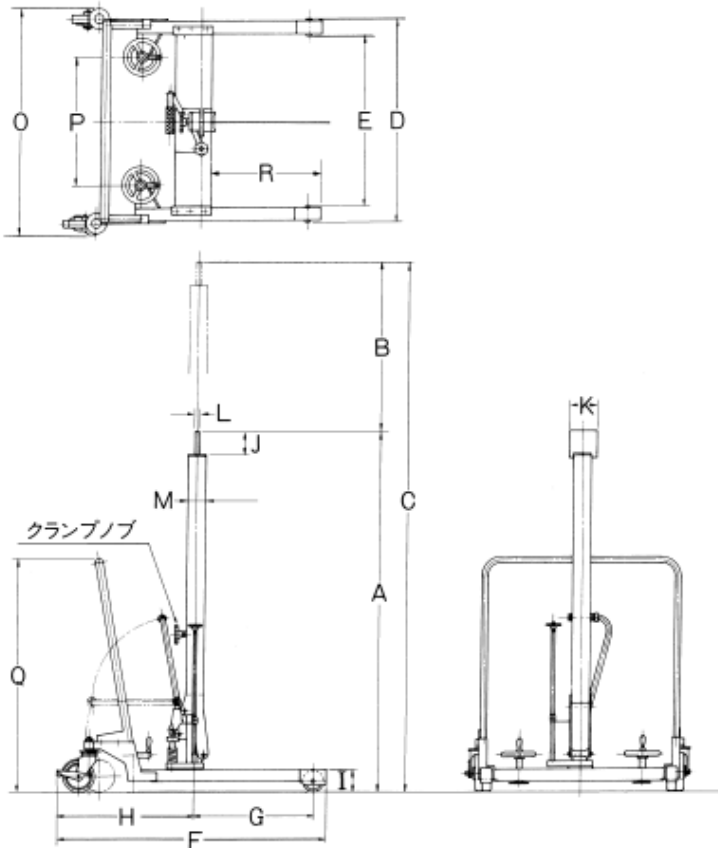


(図-1)

目 次

1. 安全上の注意.....	3
2. 取付架台（Z S-4・Z S-5）寸法表.....	5
3. 次のことをお確かめください。.....	6
4. これだけをご承知ください。.....	7
5. 組立要領.....	8
6. 各部の動作説明.....	9
7. 取り扱い.....	10
8. ミキサーの取り外し方.....	10
9. トラブル処理.....	11
10. オプション架台（Z U-1）.....	12
11. 連絡先.....	13

2. 取付架台 (ZS-4・ZS-5) 寸法表



●取付架台寸法表

記号 型式	寸法(mm)																	本体 質量 (kg)	リフト 荷重 (kgf)
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	O	P	Q	R		
ZS-4	1440	650	2050	776	660	1090	460	580	90	110	125	19	□70	895	500	900	470	60	33
ZS-5	1650	700	2350	961	845	1365	645	670	90	130	170	25	□80	1080	685	900	655	74	40

※Bは昇降ストロークを示します。

※標準塗装色はマンセル近似値N1.0(黒色半つや消し焼付塗装)

※前輪：φ80×38ウレタン車輪2個

※後輪：φ125×38ゴム自在車輪(片輪プレーキ付)

3. 次のことをお確かめください。

1. 本製品は組立キット方式になっています。
箱の中にすべてが収納されています。

2. 箱の中には…

〈主要部品〉

- (1) ポンプ本体…………… 1本
- (2) マスト…………… 1本
- (3) 手押しハンドル…… 1本 (左右各1本)
- (4) ベース①…………… 1本
- (5) ベース②…………… 2本 (左右各1本)

〈取付けボルト〉

- (1) 六角穴付ボルト①M8×16 (スプリングワッシャー付) …… 6本
(ベース①とベース②の連結用4本)
- (2) 六角穴付ボルト②M8×35 (スプリングワッシャー付) …… 4本
(ポンプ本体とベース①の連結用)
- (3) 六角穴付ボルト③M8×12 (内1本のみスプリングワッシャー付) …2本
(ポンプ本体とマスト固定用) & (手押しハンドル左右連結用)
(固定キャップ1個)
- (4) 六角穴付ボルト④M8×22 (スプリングワッシャー付) …… 4本
(手押しハンドルとベース②の連結用)

〈付属工具〉

- (1) 六角棒スパナ(6mm)…………… 1本

〈その他〉

- (1) 取扱説明書…………… 1部

3. ご注文通りの商品でしょうか。部品に不足はないか。またサイズ等についても誤りはないでしょうか。

4. 取付架台または付属部品に損傷はないか。

* 以上の事項および構造上に不備不審な点があれば、すぐに当社までご連絡ください。(13ページ)

4. これだけをご承知ください。

次のような原因によって引き起こされた事故については、保証できません。

1. 本機はサタケポータブルミキサーを据付けるための取付架台です。
それ以外の用途に使用した場合や、他社のミキサーを取り付けてのトラブル。
※ このZS-4・ZS-5取付架台には、下表のミキサーを取り付けることができます。

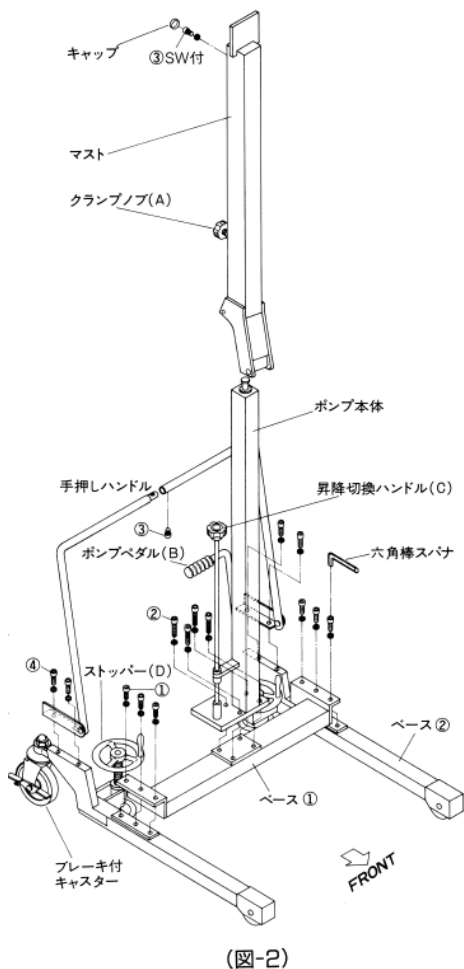
架台	ミキサー	動力 (kW)
ZS-4	A710	0.2・0.4
	A720	0.2・0.4
	A730	0.2・0.4
	A740	0.2・0.4
ZS-5	A710	0.4・0.75
	A720	0.4・0.75
	A730	0.4
	A740	0.4・0.75

2. 取扱説明書の記載内容に反した取り扱いをした場合。
3. 本製品を倒したり、落としたり、水をかけたりなどの人的な災害、さらに地震、風水害、落雷などの天災による不可抗力な事故。
4. 1～3等にもなう経済的な損失、その他の諸経費など。



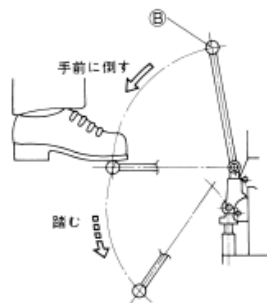
5. 組立要領

1. マストの中へポンプ本体を差し込み、マストの上部とポンプ本体の上部を六角ボルト③(M8×12)で締め付けます。そして固定キャップをはめます。
2. クランプノブ (A) がポンプペダル(B)側になるように差し込む。そのときクランプノブ (A) が十分緩んでいることを確認してください。
3. マスト内にポンプを差し込み、固定完了したのちに、必ずクランプノブ (A) を締め付けてください。
4. ベース(2)にあるストッパー (D) を、それぞれ内側になるようセットして、ベース(1)を渡す。ボルト①(M8×16)でしっかりと連結してください。(連結する際、ストッパー(D)にてベース(2)が動かないようにすると、組立てがスムーズにできます。)
5. 本体 (ポンプ+マスト) を、ベース(1)にボルト②(M8×35)で固定します。(ポンプペダル(B)が後ろにくるようにセットする。)
6. 手押しハンドル右・左をボルト③(M8×12)で連結します。そしてベース(2)の後輪側にボルト④(M8×22)で固定していきます。
7. 以上で組立ては完了です。再度各部のボルトの締め付け具合を確認してください。



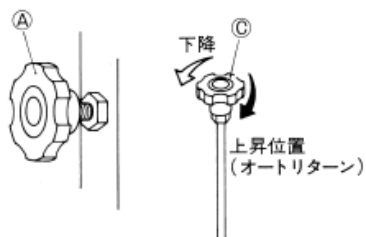
6. 各部の動作説明

1. ポンプペダル(B) (マスト上昇用)
 ポンプペダル(B)を手前に倒し、ペダルを踏むとマストは上昇します。(図-3)
 (上昇させる場合はクランプノブ(A)を緩めてからにしてください。)



(図-3)

2. 昇降切換ハンドル(C)
 昇降切換ハンドル(C)を左回りに回すとマストが下降します。
 操作はゆっくりと行ってください。
 急下降はとても危険です。(図-4)
 (下降させるにはクランプノブ(A)を緩めてからにしてください。)

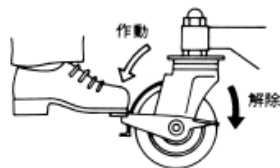


(図-4)

3. 昇降切換ハンドル(C)はオートリターン方式ですから、ハンドルから手を放しますと、自然にストップします。

4. ブレーキ (キャスターに付属)
 架台を停止させておく場合、キャスターのブレーキを作動させてください。(図-5)

5. ストッパー(D)
 ミキサーを運転する場合は、必ずストッパー(D)のハンドルを回して架台を床面に確実に固定させる。(図-6)
 (固定の際には前後左右が水平になるようにしてください。)

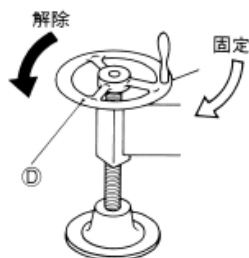


(図-5)

6. ポンプ作動テスト (エア抜き)
 使用するまえに架台のチェックをしておきます。

この架台は手動油圧昇降方式ですから、組立後、ポンプにエアが混入して上昇しないときがあります。この時は昇降切換ハンドル(C)を左に回して下降状態にします。つぎにポンプペダル(B)を最後まで5~6回ぐらい踏み込んでください。

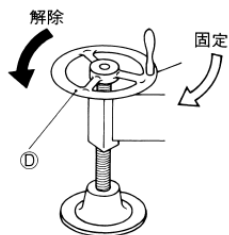
ポンプ内の(図-6)エアが抜けます。



(図-6)

7. 取り扱い

1. ミキサーを取り付けるまえに、もう一度各ボルトが十分に締め付けられているか確認してください。
2. 4輪とも接地していることを確認し、ストッパー(D)を回して架台本体を確実に固定してください。(図-7)



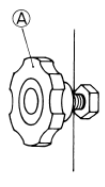
(図-7)

3. 取付架台のマストを一番下に下げた後、ミキサーを取り付けてください。
(取付方法はミキサーの取扱説明書参照)

4. ミキサーにミキシングシャフト・インペラを取り付けてください。
(取付方法はミキサーの取扱説明書参照)

5. クランプノブ(A)を緩めてあることを確認して、ポンプペダル(B)を踏んでミキサーを所定の高さまで移動させてください。
その後、必ずクランプノブ(A)を十分に締め付けてください。

不十分な場合は振動の原因になります。(図-8)



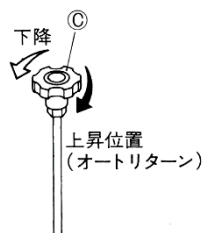
(図-8)

8. ミキサーの取り外し方

1. クランプノブ(A)を締め、昇降切換ハンドル(C)を左にゆっくり回し、一番下まで下げてからクランプノブ(A)を締め付けてください。(図-9)

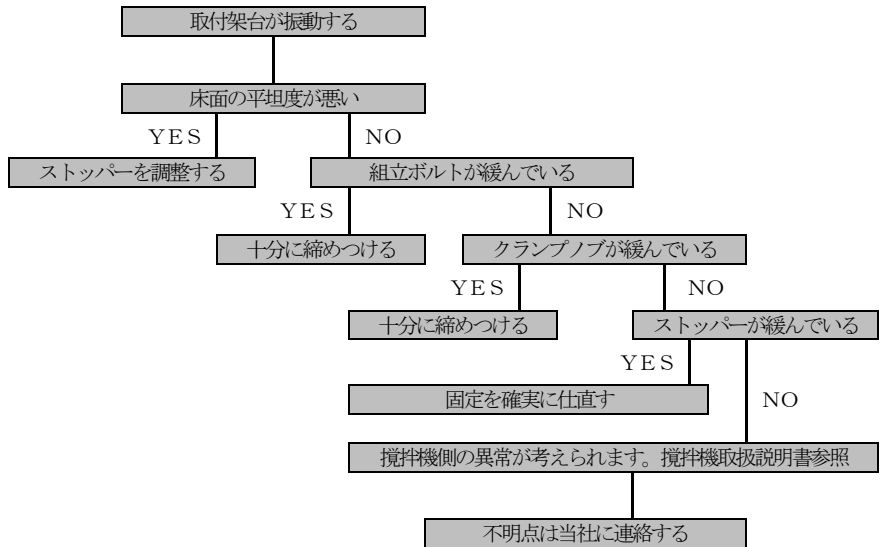
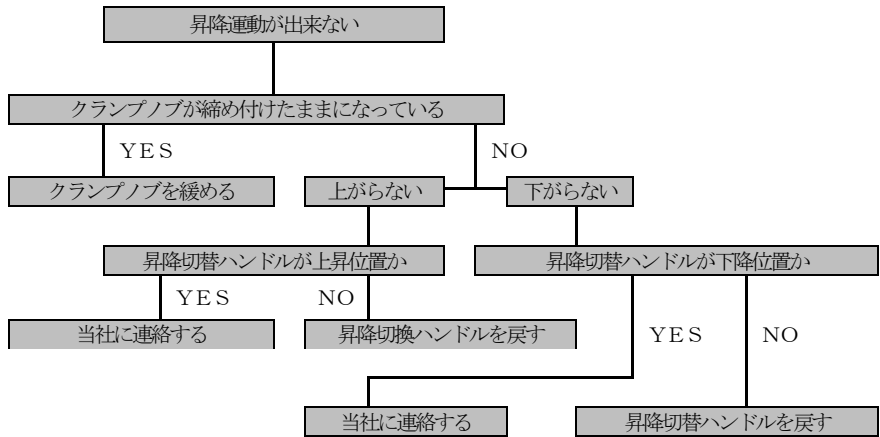
2. ミキシングシャフト・インペラを取り外してください。

3. ミキサー本体を取り外してください。
(ミキサー取扱説明書参照)



(図-9)

9. トラブル処理



ユニバーサル・ベース

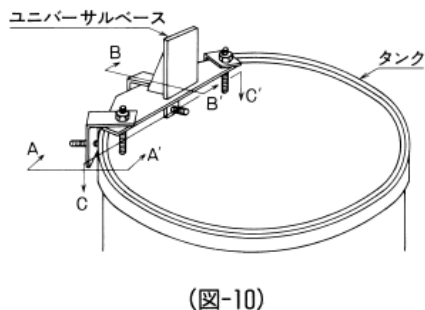
1. この架台はボルトの調節だけでタンクに直接取りつけることができます。(図-10)

2. 各ボルトを緩めて、タンクの縁にのせナット①を緩め、ボルト②がタンクの内面に向うようにアングル⑤をセット (ナット①を締め) します。(図-11)

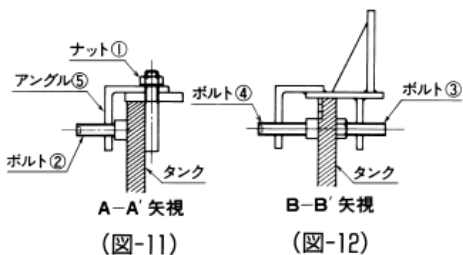
3. つづいてボルト② (2本) を締めつけてください。(図-12)

4. ボルト③がタンクの内面に当たるまで締めてからボルト④を締めつけてください。(図-13)

- ZU-1の適用タンクは、ZT-65、80、100、150、200です。
サタケの専用タンク以外のタンクに取りつけられる場合は、タンク内径が400~600mmまで、板厚が15mm以下のタンクまでご使用できます。

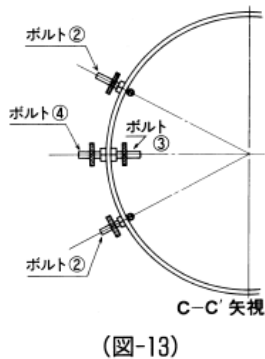


(図-10)



(図-11)

(図-12)



(図-13)

11. 連絡先

1. 製品の保証

製品の保証については、製品に付属の保証書に基づき行います。なお、本攪拌機で処理される処理品などの二次保証については、保証の対象外となります。

2. 運転不能、故障などのトラブル発生の場合は、すみやかに次の要領で詳細にご連絡ください。

(1) トラブル該当品の銘板内容（品名、製造番号、形式、製造年月日など）

(2) 異常状態について、その前後の様態を含めてできるだけ詳細に。

（発生日時、状態・状況、被害度、推定原因、運転時間、運転状況、緊急度）

(3) 連絡先、担当者、交通機関などの情報。

3. サービス受付

不明・不審な点、取替部品、修理などについては、当社または当社代理店まで、ご連絡ください。

☆東京事業所 販売部	〒335-0021	埼玉県戸田市新曽66 TEL 048-433-8711 FAX 048-433-8541
☆大阪事業所 販売部	〒570-0035	大阪府守口市東光町2-18-8 TEL 06-6992-0371 FAX 06-6998-4947
☆中部販売サービスセンター	〒460-0021	名古屋市中区平和1-21-9 TEL 052-331-6691 FAX 052-331-2162

また、弊社ホームページからもメンテナンス受付をおこなっております。

ホームページアドレス	https://www.satake.co.jp
メールアドレス	info@satake.co.jp



この製品は付属品を含め、改良の為予告なく製品の全部または一部を変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

- * この取扱説明書は運轉および保守点検される、直接担当の方の手近なところに、責任者を明確にして保管してください。
- * 当社では、つねに製品の改善に努めていますので、本説明書に記載の内容と相違する場合があります。
あらかじめご了承くださいませように…。

—— お客様が満足し 安心して使用できる 製品づくりに徹する ——

SATAKE
MultiMix

佐竹マルチミクス株式会社
SATAKE MultiMix Corporation

東京事業所・工場 〒335-0021 埼玉県戸田市新曽 6 6 ☎(048)433-8711

大阪事業所・工場 〒570-0035 大阪府守口市東光町 2 - 1 8 - 8 ☎(06)6992-0371

中部販売サービスセンター 〒460-0021 愛知県名古屋市中区平和 1 - 2 1 - 9 ☎(052)331-6691

攪拌技術研究所 〒335-0021 埼玉県戸田市新曽 6 0 ☎(048)441-9200

URL : <https://www.satake.co.jp> MAIL : info@satake.co.jp